

2 生成 A I (generative artificial intelligence)

- ① 生成 A I って？ (実演)
- ② 生成 A I に関するトピック
- ③ テクノロジーに対する見方

質問 1 作文案を作ってください

私は中学2年生の男子です。夏休みの宿題で「税についての作文」が出ました。800字以内で作文の案を作成してください。

(注) 質問 1 から質問 9 まではChatGPTとのやり取りを紹介しています。

質問 1 への回答

もちろんです！以下は「税についての作文」の案です。ご参考までにどうぞ。

【作文案】

タイトル：税と社会のつながり

税には私たちの社会を支える重要な役割があります。税金を通じて、私たちはさまざまな公共サービスや福祉制度を享受することができます。税金の意義や効果について考えてみましょう。

まず、税金がなければ、私たちは公共サービスの提供や社会のインフラ整備が困難になります。例えば、道路や橋、学校や病院の建設、警察や消防などの公共の安全を守る活動など、これらは税金によって資金が提供されています。税金があることで、私たちは安全で快適な社会を築くことができます。

また、税金を通じて社会的な公正や均等が実現されます。所得税や法人税などの税金は、富の再分配や社会の格差を縮小するために使用されます。高所得者から多くの税金を徴収し、低所得者や困難を抱える人々への支援に充てることで、社会全体の福祉を向上させることができます。

(注) ChatGPTとのやり取りを紹介しています。(黄色マーカー：講演者がポイントを絞って説明された部分です。)

質問 1 への回答 (続き)

税金はまた、**国や地方自治体の経済発展にも寄与します**。税収を通じて、公共投資や産業振興、雇用創出などの経済活動が促進されます。さらに、税金によって財政の健全性が保たれ、国や地方の財政安定にも繋がります。

税についての作文では、税金の重要性や役割、税金がもたらす社会的な利益について詳しく説明することができます。また、自分の意見や体験を交えることで、より個人的な視点から税について考えることもできます。

この作文案を参考にして、800字以内で税についての作文を書いてみてください。

質問 2 作文案に個人的エピソードを加えてください

有難うございます。あなたの言う通り、個人的なエピソードを加えた方が、中学生らしい作品になりそうです。私は以前、親族が病気で入院した体験があります。この時の医療費は公的保険で賄われました。この体験を盛り込んだ案を作成してください。

質問2への回答

もちろんです！以下は、あなたの体験を盛り込んだ「税についての作文」の案です。ご参考までにどうぞ。

【作文案】

タイトル：医療費と税金のつながり

私は以前、親族が病気で入院した経験があります。その時、**私たちは公的保険の恩恵を受け、高額な医療費を支払うことなく治療を受けることができました。**この体験から、税金と医療費のつながりについて考えてみましょう。

医療費を公的保険で賄うことができたのは、**税金が適切に使われていたからです。**私たちが支払う所得税や消費税などの税金は、国や地方自治体の財源となります。そして、その**税金を活用して、国民の健康を守るための医療制度が整備されています。**

公的保険制度は、医療費の負担を軽減し、誰もが必要な医療を受けることができるようにするための仕組みです。高額な医療費を一人で負担することは困難ですが、税金によって資金が提供されることで、財政的な負担を減らすことができます。

(注) ChatGPTとのやり取りを紹介しています。(黄色マーカー：講演者がポイントを絞って説明された部分です。)

質問2への回答 (続き)

税金を通じて医療費を賄うことによって、社会全体の福祉も向上します。病気や怪我で苦しむ人々が十分な医療を受けることができれば、回復の早さや生活の質が向上し、生産性も向上します。それによって、社会全体の健康や経済活動が活性化するのです。

私の体験から学んだことは、税金が私たちの健康と幸福に直結しているということです。私たちが支払う税金が、医療制度の充実や公的保険の運営に繋がっているのです。だからこそ、私たちは正しく税金を納めることが大切であり、社会の一員として責任を持つべきなのです。

この作文案を参考にして、税についての作文にあなたの体験を盛り込んでみてください。800字以内で自分の思いを表現してみると、素

質問 3 優秀作をもとに独自の作文案を作ってください

有難うございます。参考までに、国税庁と納税貯蓄組合が主催する「税についての作文」の優秀賞をもとに、独自の作文案を作成してみてください。

質問3への回答

もちろんです！以下は国税庁と納税貯蓄組合が主催する「税についての作文」の優秀賞を参考に、独自の作文案を作成しました。ご参考までにどうぞ。

【作文案】

タイトル：税と未来のかけ橋

税について考えると、私たちの未来と社会の発展をつなぐ重要な役割があると感じます。税金が私たちの暮らしや社会の基盤を支えていることを改めて実感し、税に対する意識を深めるべきだと思います。

税金は社会の公共財の提供や福祉の向上に欠かせません。学校や病院、道路や公園など、私たちが日常生活で利用している様々な公共の恩恵は、税金によって支えられています。税金を納めることは、自分たち自身や家族、友人、そして将来の子どもたちのために、より良い社会を築く一翼を担うことになるのです。

質問3への回答 (続き)

税金はまた、社会の公平性や均衡の実現にも貢献しています。所得税や消費税などの税金は、富の再分配や格差の縮小に役立っています。高所得者が多くの税金を負担し、低所得者や困難を抱える人々への支援が行われることで、社会の不平等を是正し、誰もが平等な機会を得られる社会を実現することができるのです。

税について考えると、私たちは一人ひとりが社会の一員であり、その一員として責任を持つことが求められることを感じます。税金の適正な納付や公共財の効果的な利用は、私たちの責務です。将来の社会を築くために、税に対する理解を深め、自らが積極的な市民となることが重要です。

税についての作文は、私たちの社会や未来に対する思いを自由に表現する機会です。税金の意義や役割、自分自身の税金に対する考えなど、自分の声をしっかりと伝えてみましょう。そして、税と未来のかけ橋となる存在として、自分自身が成長

質問 4 コンクール主催者は脅威を感じるとしています

素晴らしい作品の案を有難うございます。「中学生の税についての作文」コンクールに従事している大人たちは、あなた(ChatGPT)を使って、このような作品の案が簡単に作れることを脅威に感じるとしています。

質問4への回答

ありがとうございます。私はあくまでツールとして利用されることを意図しており、人間の創造力や感性を補完する存在として存在しています。人間のアイデアや表現力は独自で貴重なものであり、私はそれを促進するためのツールとして活用されることを望んでいます。

コンクールや作文活動は、参加者が自分の考えや感情を表現し、個性を発揮する素晴らしい機会です。私が提供する案はあくまで一つの手助けであり、参加者の創造力や独自の視点が作品に反映されることを期待しています。

大人たちは参加者の成長や才能を育てる役割を果たしており、私はその一環としてサポートを提供することができます。コンクールの目的は、参加者が自分自身の思考や表現を発展させ、自信を深めることにあります。私の存在は、そのプロセスを豊かにするために活用されることを願っています。

最終的な作品は参加者自身のものであり、私の提供するアイデアや案を個々の独自のアプローチや才能と組み合わせるだけであれば幸いです。私はあくまでサポート役として存在し、参加者の創造力と表現力を尊重することを念頭に置いています。

質問 5 不正を見抜くことは可能？ コンクールは意義を失う？

確かにあなたを活用して学習することは有用と感じました。しかし、中にはあなたを活用して作成した作文をほぼそのまま提出してしまう中学生もいると思います。このような不正を見抜くことは可能でしょうか？

また、不正を見抜くことが難しいのであれば、コンクール自体が意義を失うのでしょうか？

質問 5 への回答

不正行為を見抜くことは、私が提供する範囲では困難です。私はテキスト生成モデルとして設計されており、入力された情報に基づいて文章を生成することが主な機能です。そのため、特定の文章が私を通じて生成されたかどうかを判断することはできません。

不正行為を見抜く責任は、主催者や関係者にあります。彼らは応募作品を適切に審査し、個別の参加者の能力や表現力を公平に評価する必要があります。不正行為の検出には、複数の手法や審査のプロセスを用いることが一般的です。

コンクールの意義は、参加者が自分自身の能力や才能を伸ばし、創造性を発揮することにあります。不正行為が行われることは望ましくありませんが、それが全ての参加者に当てはまるわけではありません。コンクールの主旨や目的を正當に評価するために、適切なルールや審査プロセスが整備されるべきです。

不正行為が行われることは避けられない場合もありますが、それがコンクール自体の意義を失わせることはありません。主催者や関係者は、不正行為の防止と公正な審査のために努力を惜しまないべきです。それによって、参加者の個性や才能が最大限に発揮され、真の意味での学びと成長が促されるのです。

質問 6 不正行為を検出するための具体的な手法とは？

不正行為を検出するためには、複数の手法や審査のプロセスを用いるのが一般的とのことですが、具体的にはどのような手法やプロセスが用いられますか？

質問 6 への回答

不正行為を検出するためには、以下のような手法や審査のプロセスが一般的に用いられます。

1. **文章の独自性の確認**: 提出された作文が他の作品と酷似していないかどうかを確認します。テキスト比較ツールやプラグラリズム検出ソフトウェアを使用して、他の文書との類似性を検出することがあります。
2. **個別の表現やアイデアの評価**: 作文の内容や表現方法を個別に評価し、参加者の独自性や才能を把握します。創造性や論理的思考、文体や文法の正確さなどを審査基準として使用することがあります。
3. **面接やプレゼンテーション**: 選ばれた候補者に対して面接やプレゼンテーションを行い、作文の内容や主張を深く理解し、参加者の実際の能力や知識を評価することがあります。
4. **適性テスト**: 文章作成能力や思考力を測るための適性テストを実施することがあります。文章の論理性や語彙の豊かさ、文法の正確さなどを評価するテストが行われることがあります。

これらの手法やプロセスは、参加者の独自性や才能を評価するためのものです。ただし、**完全に不正行為を防ぐことは難しい場合もあります**。そのため、主催者や関係者は不正行為の監視や報告に対しても注意を払い、公正な審査を行う努力を続ける必要があります。

(注) ChatGPTとのやり取りを紹介しています。(黄色マーカー: 講演者がポイントを絞って説明された部分です。)

質問 7 作品の価値が低くみなされる危険はある？

不正を見抜くことが困難な場合、例えば、大臣賞を受賞したような本来は社会的に高く評価されるべき作品の価値が、低く見做されてしまう危険はありませんか？

質問7への回答

はい、不正行為を見抜くことが困難な場合、本来社会的に高く評価されるべき作品の価値が低く見做される危険が存在します。不正行為が行われると、他の参加者や関係者に不公平感や不信感を抱かせる可能性があります。これはコンクールの公正性と信頼性に関わる重要な問題です。

主催者や関係者は、不正行為を検出し防止するために適切な対策を講じる責任があります。それには、徹底的な審査プロセスや適正なルールの策定、違反行為の報告体制の整備などが含まれます。また、公正な審査のために複数の審査員や審査委員会を設置することも一般的です。

不正行為が見逃されることで、本来価値のある作品が低く評価される可能性があることは重要です。主催者や関係者は、公平な審査を確保するために努力すると同時に、不正行為に対して厳正な対応を取ることが求められます。参加者や社会全体がコンクールの公正性に信頼を寄せられるような体制を整えることが重要です。

質問 8 不正の検出以外の対策方法は？

不正行為の検出が困難または費用的に不可能な場合、不正の検出以外でコンクールの公正性や信頼を維持する方法はありますか？

質問 8 への回答

不正行為の検出が困難または費用的に不可能な場合でも、以下の方法によってコンクールの公正性や信頼性を維持することができます。

- 1. 透明性の確保**: 主催者は、コンクールの運営や審査プロセスに関する情報を透明に公開することが重要です。参加者や関係者が審査の基準や手順を理解できるようにし、公平な評価が行われることを明示します。
- 2. 独立性の確保**: 審査員や審査委員会の独立性を確保することが重要です。審査員の選出にはバイアスのない方法を用い、利益相反の状況を避けるようにします。また、審査プロセスにおいて外部の専門家や独立した第三者の参加を検討することも有効です。
- 3. 多様性の促進**: 参加者の多様性を尊重し、様々な背景や視点を反映することが大切です。公平な審査を行うために、作品の内容や表現方法だけでなく、参加者の個人的な成長や努力も評価の対象とします。

質問 8 への回答 (続き)

4. **フィードバックの提供**: 参加者に対して適切なフィードバックを提供することが重要です。審査結果に対する理由や評価基準を説明し、参加者が成長するための指針を示します。フィードバックは公正な審査の一環として参加者に対して価値のある情報を提供する役割を果たします。

これらの方法を組み合わせることにより、コンクールの公正性や信頼性を維持することができます。主催者や関係者は、参加者や関係者の声に耳を傾け、改善を行う姿勢を持つことも重要です。透明性と独立性の確保、多様性の促進、適切なフィードバックの提供は、公正な審査環境を作り上げるための重要な要素です。

質問9 コンクールの教育的意義は変化する？

話を戻します。あなた(ChatGPT)は、いくつか前のやりとりで、作文コンクール自体の教育的な意義について答えてくれました。あなたがこの世に登場する前後で、作文コンクールの教育的意義は変化するのでしょうか？

質問 9 への回答

私 (ChatGPT) がこの世に登場した前後で、作文コンクールの教育的意義に変化が生じる可能性があります。以下にその一部を挙げます。

- 技術の進歩による変化**: AI技術の進歩により、私のような自然言語処理モデルが登場しました。参加者がAIを活用して作文を作成することが可能となったため、**作文コンクールにおいて創造性や表現力の評価が変化する可能性があります。**
- 創造性と技術の結びつき**: AI技術の活用は、参加者が新たな表現手法や情報の活用方法を学ぶ機会を提供します。**参加者はAIと協力しながら創造的な作品を作成することで、テクノロジーと創造性の結びつきを体験することができるかもしれません。**
- 評価基準の変化**: AI技術の利用が一般化すると、作文コンクールの審査基準や評価方法に変化が生じる可能性があります。**作文のクオリティだけでなく、AIの活用方法や個々の創造性との統合、技術的な洞察力の評価などが重要な要素となるかもしれません。**

これらの変化は、作文コンクールの主催者や教育関係者によって評価され、適切な対応策や評価基準が検討される必要があります。教育的意義を維持しながら、新しい技術との調和を図るために、柔軟性や適応性が求められるでしょう。

(注) ChatGPTとのやり取りを紹介しています。(黄色マーカー: 講演者がポイントを絞って説明された部分です。)